※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　建築科

教科	工業科	科目	建築学総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「建築計画」（実教出版）、「建築計画演習ノート」（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

集合住宅や事務所ビル･学校など戸建て住宅以外の様々な建築物に興味を持ち、授業で学んだことについて、建築雑誌の他、身近な建築物を積極的に見学することで理解を深めてください。
建築物や街並みがつくり出される過程や歴史について関心を持ち、積極的･意欲的に学習に取り組んでください。

2　学習の到達目標

・集合住宅や事務所ビル･学校など様々な建築物の計画について、基本的な知識・技術を身につける。
・集合住宅や事務所ビル･学校など様々な建築物の計画・設計・立案するために必要な調査を行い、自らの構想を思考し、判断できる。
・建築物や街並みがつくり出される過程や歴史について関心を持ち、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	集合住宅や事務所ビル･学校などの計画・設計の進め方や建築の歴史について基礎的･基本的な知識･技術を身につける。	集合住宅や事務所ビル･学校などの計画・設計や建築の歴史にかかわる課題について、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫･創造しながら表現する能力を身につけている。	集合住宅や事務所ビル･学校などの計画・設計や建築の歴史に興味･関心をもち、その目的や意義をはじめ、建築物のつくり出される過程を理解するため、真摯な態度で意欲的に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	各種建築物の計画	集合住宅の計画 事務所の計画 小学校の計画	a:大規模建築物の計画・設計に関する知識と技術を身につけている。 b:事例研究などを通して大規模建築物の計画・設計に関する課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:大規模建築物の計画・設計に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト等	ノート 演習ノート 補助プリント 発表	学習状況の観察 発表
後期	建築の移り変わり	日本の建築 (原始から近世まで) 西洋の建築 (古代から近世まで) 近代の建築 現代の建築	a:建築の歴史について基礎的・基本的な知識身につけている。 b:建築の歴史について課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:建築の歴史について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト等	ノート、 演習ノート 補助プリント 発表	学習状況の観察 発表

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度